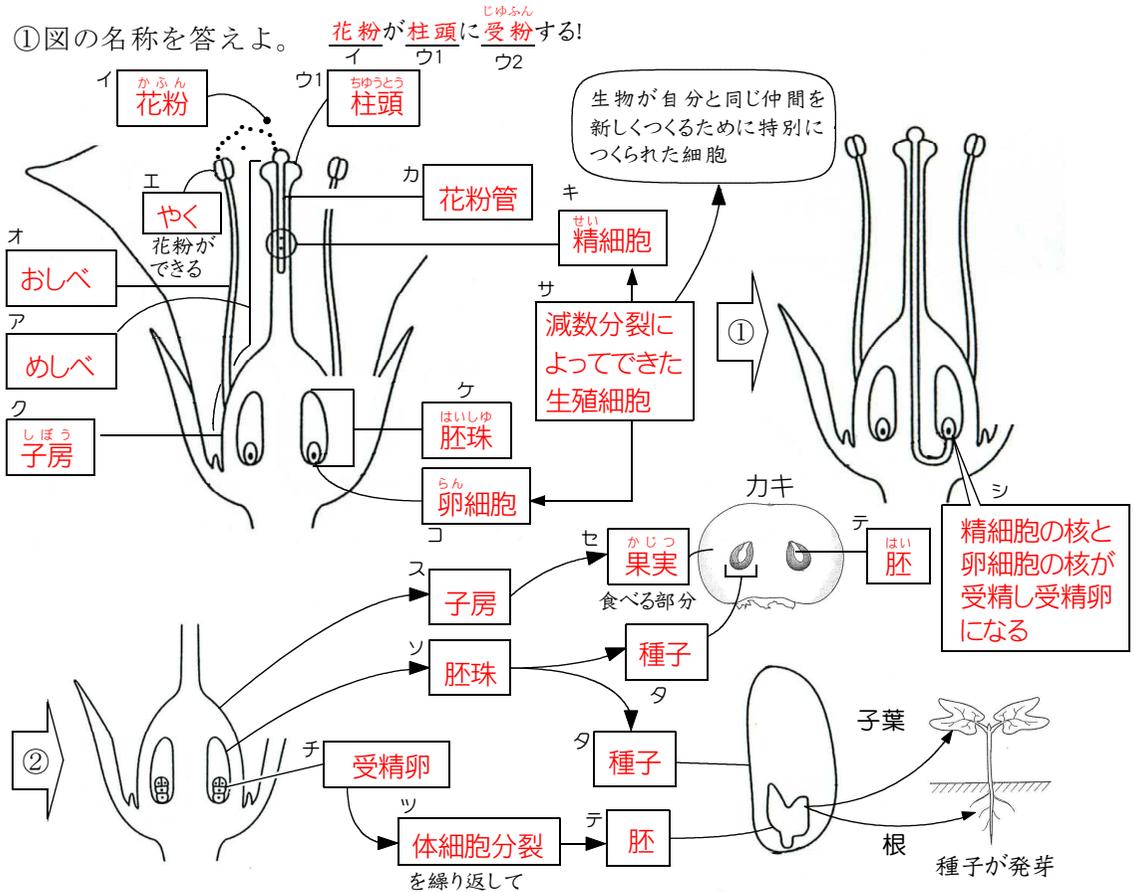


植物の増え方

生物が子をつくることを^{せいしよく}生殖という。生殖には、被子植物の場合、^{せい}生殖細胞の^{せい}精細胞と^{らん}卵細胞が、動物の場合、^{らん}生殖細胞の^{せいし}精子が必要で、それぞれの核が合体して^{じゆせい}受精し生殖をする。受精による生殖を^{ゆうせい}有性生殖という。有性生殖には、このように2種類の生殖細胞が必要である。

①図の名称を答えよ。花粉が柱頭に^{じゆぶん}受粉する!



ト① おしべ の やく からでた花粉が めしべ の 柱頭 につく。

ナ② 花粉から子房の中の 胚珠 に向かって 花粉管 がのびる。

ニ③ 精細胞 が 花粉管 の中を 胚珠 に向かって移動していく。

又④ 精細胞の核 と 胚珠 の中の 卵細胞の核 が 受精 する。

受精 した 卵細胞 を 受精卵 という。

ネ⑤ 受精卵 は 体細胞分裂 をくり返して 胚 になる。胚珠 全体は 種子 になる。

ノ⑥ 種子 が発芽して 胚 が子葉や根になる。

ハ⑦ 受精 してから親と同じような体に成長する過程を 発生 という。